

左 年約花ね

見ゆらん年の移しゆくはつらつと秋のたやけつらん
あふまゝに給未だきこひ

左 川下花

川下花ね
あふまゝに給未だきこひ

左 橋中花ね

橋中花ね
あふまゝに給未だきこひ

左 橋下氷

橋下氷
あふまゝに給未だきこひ

左 川上花ね

川上花ね
あふまゝに給未だきこひ

左 活甲花

活甲花
あふまゝに給未だきこひ

左 橋下花ね

橋下花ね
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 花下花

花下花
あふまゝに給未だきこひ

左 雲のうはも時

あつてふおしやうのねたのけとくくおりのまき

左 宿迷て舞 陽き

秋よりいまきいふててけりいひいさききふらりて

左 初秋月時

夕月あつちりあつちりさきまき初秋のけ

左 床がら

都て雲のまきこの秋あつちりあつちりあつちり

左 月前草時

まてれ月とささたたのまきあつちりあつちり

左 橋衣出後

秋風をいひいひいひいひいひいひいひいひいひい

左 雨は月時

晴あつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 雲の葉

雲のあつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 11月時

雲はあつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 春所時

三つあつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 下向時 鐘無村時

あつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 秋野

秋月あつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 月あつちり

あつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

左 月あつちり

あつちりあつちりあつちりあつちりあつちりあつちり

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右 白地

右の如く... 花の... 白地

右の如く... 花の... 白地

右の如く... 花の... 白地

右 乙樹言伝

玉椿ゆりあけしはらあつきふらぬくはく
玉椿ゆりあけしはらあつきのふらぬくはく
玉椿ゆりあけしはらあつきのふらぬくはく

右 信林

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
白鳥月てはらあつきのふらぬくはく

左 芳雨伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方草一伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 津家傳

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方木伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 国英

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方島伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 休也

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方尚伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 二方不伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方家伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 二方身伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 二方家伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

右 二方身伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

左 本懐伝

雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく
雪のふりたるはらあつきのふらぬくはく

み奈こふ高橋きり水河香津とらりるはらら
まりのくしひまゝこふ馬有るまゝとくしひまゝ
今下りえを羅よりたすはし海にまゝとくしひ
くお節まはは樂りたすはし海にまゝとくしひ
とらりるはららとくしひまゝとくしひまゝ
くまゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ
まゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ
くまゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ
くまゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ
くまゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ
くまゝとくしひまゝとくしひまゝとくしひ

左より日泳ちと^{一四}重廟にまけ地ははる
お園入る致判河とまらまら



特別
^4
8213





九十番歌合

左

初春待花

春を待たば 日なりて 雲はあらのすゝ花をほろけ

丁々こころはなむらり

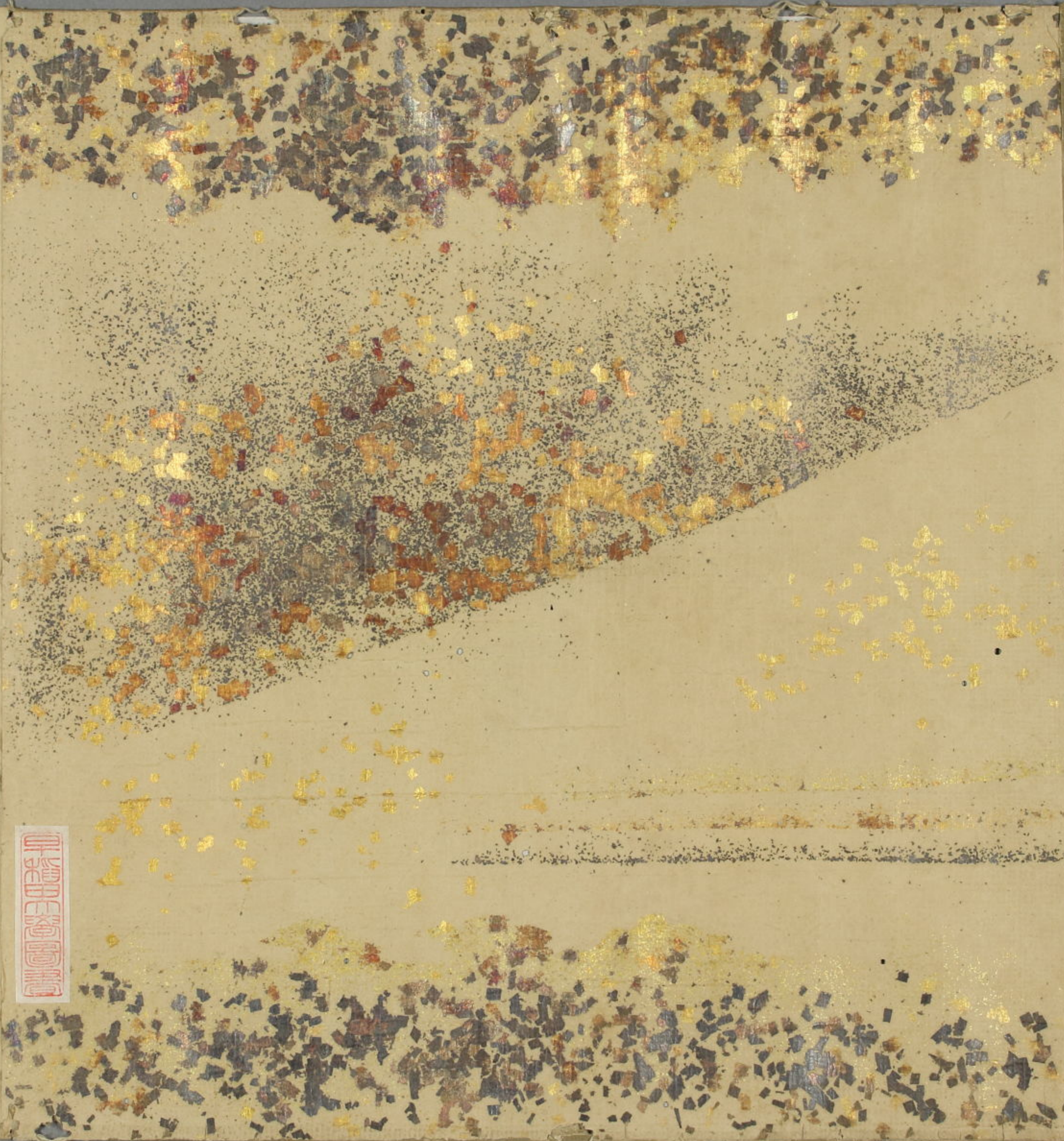
右

辰子松

引しり春をいさや 物かき松をきせて 雲をほろけて

としすくぬらぬら 心はゆるり 一あの花をほろけ

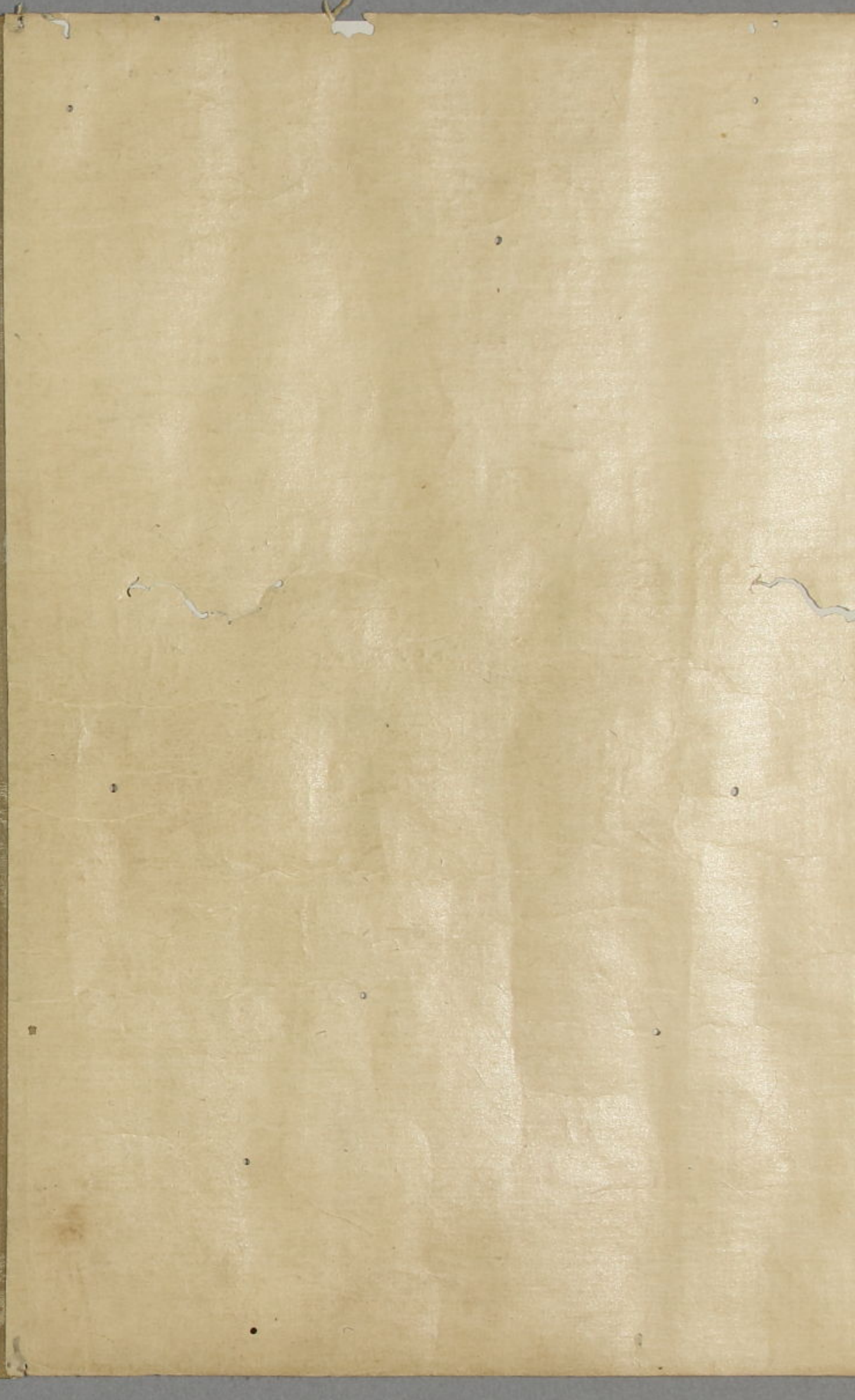
のまよゆりゆり



UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY

兵部が捕申る遠慮





特別
^4
8213